

**問1** カカオ豆の生産と輸出に関する世界的な状況を説明した文として、正しいものはどれですか。統計上、コートジボワールは生産・輸出ともに世界1位ですが、ベルギーやオランダなどのヨーロッパ諸国も輸出上位に含まれていることを踏まえて答えなさい。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. コートジボワールなどの生産国は原料を供給する役割を担う一方、ベルギーなどは輸入したカカオを加工して再輸出する役割を担っている。
2. コートジボワールはカカオ豆をすべて自国内でチョコレートに加工してから輸出しているため、農産物ではなく工業製品としての輸出額が多い。
3. ベルギーやオランダは熱帯の気候を利用した大規模なプランテーションを自国内に保有しており、カカオ豆の生産量でも世界の上位に入っている。
4. カカオ豆は鮮度の低下が激しいため、生産国であるコートジボワール国内で消費されるのが一般的であり、国際的な輸出はほとんど行われない。

**問2** 世界地図において、アフリカ大陸の北東部に位置し、北側を地中海、東側を紅海に囲まれた地域に存在する国家の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. ナイル川の流域で古代文明が栄え、太陽暦が発明された。
2. インダス川の流域で古代文明が栄え、仏教やヒンドゥー教が誕生した。
3. 黄河の流域で古代文明が栄え、青銅器や甲骨文字が使われた。
4. ティグリス川・ユーフラテス川の流域で古代文明が栄え、太陰暦が使われた。

**問3** アフリカ大陸の中部から南部にかけて広く分布するプラチナやマンガン、クロムといった鉱産資源について、近年の世界的な需要の変化とその理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。
2. これらは鉄鉱石と呼ばれ、工業化を進めるアフリカ諸国において鉄鋼業の主要原料として大量に消費されるようになったため、需要が高まっている。
3. これらは化石燃料と呼ばれ、世界のエネルギー消費量が拡大する中で、火力発電の主要な燃料として安定した需要が続いている。
4. これらは非鉄金属と呼ばれ、航空機などの軽量化を図るためのアルミニウムの原料として、先進国を中心に需要が急増している。

**問4** アフリカの多くの国で見られる「直線的な国境」について述べた文として、正しい内容のものを次の中から選びなさい。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 植民地時代にヨーロッパ諸国によって引かれた境界線がもとになっており、経線や緯線が利用されている。
2. 熱帯雨林や砂漠などの厳しい自然環境において、移動の目印とするために山脈や河川などの自然地形に合わせて引かれている。
3. 独立後のアフリカ諸国が、民族ごとのまとまりを重視して、伝統的な部族の境界線に沿って新たに引き直したものである。
4. 主に沿岸部において、貿易港からの距離を等しく保ち、経済的な格差をなくすために導入された制度である。

**問5** ある統計資料において、アフリカ大陸の南端に位置する国家は、一定の土地面積に対して居住する人口の割合である人口密度が比較的高く、国内総生産（GDP）の規模も大きいことが示されています。この南アフリカ共和国の社会背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 岡山公立入試 類似）

1. かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。
2. 国民の大多数が砂漠地帯で遊牧を営んでおり、近年の急速な人口増加により食糧不足が深刻な社会問題となっている。
3. アフリカ連合（AU）の本部が置かれており、大陸全体の政治的中心地としての役割が人口増加の主要因となっている。
4. 経済発展に伴い、大西洋とインド洋を結ぶパナマ運河のような巨大運河を建設し、中継貿易の拠点となっている。

**問6** アフリカ州の人口推移と食料問題に関する統計的な状況を説明した次の文のうち、適切なものはどれですか。なお、アフリカの人口は2010年の約10.7億人から、2030年には約1.6倍の約17.3億人に達すると予測されています。（2026年 新潟公立入試 類似）

1. 2020年時点の栄養不足人口は約2億5520万人であり、総人口に占める割合は約18パーセントと、アジアや中南米よりも高い水準にある。
2. 人口増加率は高いものの、食料生産技術の向上により、総人口に占める栄養不足人口の割合は世界で最も低い水準まで改善している。
3. 2020年時点の統計では、栄養不足人口の割合は総人口の約8パーセントにとどまっており、アジア諸国と比較して食料問題は深刻ではない。
4. 人口増加のペースは緩やかであり、2010年から2030年にかけての人口増加は約1.2倍にとどまるため、食料不足の懸念は解消されつつある。

**問7** 21世紀初頭に、アフリカ諸国が政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や平和の維持を目的として結成した組織の名称は何ですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

1. アフリカ連合（AU）
2. 欧州連合（EU）
3. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
4. 石油輸出国機構（OPEC）

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> コートジボワールなどの生産国は原料を供給する役割を担う一方、ベルギーなどは輸入したカカオを加工して再輸出する役割を担っている。	カカオ豆の生産は熱帯気候のアフリカや東南アジアに集中していますが、統計上、生産上位ではないヨーロッパの国々が輸出上位に現れることがあります。これは、途上国が原料（一次産品）を輸出し、先進国がそれを輸入してチョコレートなどの高付加価値な製品に加工し、再び他国へ輸出するという「加工・再輸出」の仕組みがあるためです。コートジボワールなどでは、こうした加工による利益（付加価値）を自国で得るために、国内での加工産業の育成が課題となっています。
問2	<b>答え 1</b> ナイル川の流域で古代文明が栄え、太陽暦が発明された。	説明文にある地理的特徴を持つ国はエジプトです。エジプトは「ナイルのたまもの」と呼ばれるように、大河ナイル川の恩恵を受けて古代文明が発展しました。他の選択肢は、それぞれインド（インダス文明）、中国（中国文明）、メソポタミア（メソポタミア文明）に関する内容であり、地理的条件や文明の特色が異なります。
問3	<b>答え 1</b> これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。	アフリカ大陸、特に中部や南部で産出されるブラチナ、マンガン、クロムなどは、地球上の埋蔵量が少なかったり、取り出すことが難しかったりする「レアメタル（希少金属）」の一種です。これらの資源は、現代社会に欠かせないスマートフォンやパソコン、ハイブリッド車のバッテリーといった高度な電子機器の部品に利用されています。そのため、情報通信技術の発展や環境対策への関心の高まりとともに、世界中での需要が非常に高くなっています。
問4	<b>答え 1</b> 植民地時代にヨーロッパ諸国によって引かれた境界線がもとになっており、経線や緯線が利用されている。	アフリカの国境の多くは、自然の地形（山脈や河川）を利用した「自然的国境」ではなく、人間が便宜的に引いた「数理的国境（人為的国境）」です。これは、かつてアフリカを分割統治していたヨーロッパの列強諸国が、自国の利益や管理のしやすさを優先して、緯線や経線に沿って境界を定めたことに由来します。このような歴史的経緯から、アフリカ大陸には定規で引いたような直線状の国境が数多く残っています。
問5	<b>答え 1</b> かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。	南アフリカ共和国では、かつて白人を優遇し有色人種を差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていましたが、1994年に完全に撤廃されました。その後、新興経済国であるBRICSの一員に数えられるほど経済的な存在感を高めています。高い人口密度や大きなGDPの規模は、鉱工業の発展に伴う都市化や社会の近代化を反映した統計的データと言えます。
問6	<b>答え 1</b> 2020年時点の栄養不足人口は約2億5520万人であり、総人口に占める割合は約18パーセントと、アジアや中南米よりも高い水準にある。	アフリカ州では爆発的な人口増加が続いており、2030年には17億人を超えることが予測されています。一方で、経済発展の遅れや気候変動による干ばつ、紛争などの影響から食料供給が不安定な地域が多く、総人口に対する栄養不足人口の割合は約18パーセント（2020年時点）と、他の地域と比較して非常に高いのが現状です。
問7	<b>答え 1</b> アフリカ連合（AU）	アフリカ諸国は、1963年に結成されたアフリカ統一機構（OAU）を発展的に解消し、2002年にアフリカ連合（AU）を新たに発足させました。これは欧州連合（EU）を手本としたもので、加盟国間の経済的な結びつきを強めるだけでなく、紛争解決能力を高めて地域の安定を図ることを目指しています。アフリカ州のほとんどの国が加盟する、世界最大規模の地域協力組織です。